

◆団体基本情報

No.	16	種別	公益財団法人	団体名	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団		
所在地	〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-3-9						
電話番号	022-215-3201		FAX番号	022-215-3575		所管 部局	文化観光局 スポーツ振興課
団体ホームページ	https://www.spf-sendai.jp/						
代表者職氏名	理事長 中塚 正志			設立年月日	平成3年3月26日		
資本金・基本財産	100,000 千円		市の出捐額(割合)	100,000 千円 (100.0%)			
設立目的	仙台市民が生涯にわたりスポーツ並びにレクリエーションに親しむことができるよう、その普及振興を図り、また、スポーツ施設を広く市民の利用に供することにより、もって、市民の心身の健全な発達と明るく豊かで潤いのある市民生活の実現に寄与することを目的とする。						
事業概要	(1) 各種スポーツ等の普及振興事業 (2) 各種スポーツ等の情報の収集及び提供事業 (3) 各種スポーツ等に関する調査及び研究事業 (4) 仙台市等から委託された事業、業務等の受託事業 (5) 仙台市のスポーツ施設等の管理運営事業						
評価対象決算期	令和4年4月1日～令和5年3月31日						

◆人員等の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
①常勤役員数	1 人	2 人	2 人
うち市派遣	0 人	0 人	0 人
市退職者	1 人	2 人	2 人
②常勤役員平均年齢	62.5 歳	62.0 歳	61.5 歳
③常勤役員平均年間報酬	4,908 千円	5,318 千円	5,271 千円
④職員数	170 人	169 人	165 人
うち市派遣	0 人	0 人	0 人
市退職者	1 人	1 人	1 人
⑤職員平均年齢	44.8 歳	44.9 歳	44.9 歳
⑥職員平均年間給与	3,373 千円	3,387 千円	3,552 千円

◆主要財務データ

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
①当期経常増減額	48,812 千円	33,447 千円	△ 31,768 千円
②当期経常外増減額	0 千円	0 千円	0 千円
③当期一般正味財産増減額	47,147 千円	32,058 千円	△ 33,006 千円
④一般正味財産期末残高	337,910 千円	369,968 千円	336,962 千円
⑤指定正味財産期末残高	102,070 千円	102,870 千円	102,000 千円
⑥正味財産期末残高	439,980 千円	472,838 千円	438,962 千円
⑦長期借入金残高	0 千円	0 千円	0 千円

◆市の財政的関与

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
①市からの補助金	189,961 千円	182,022 千円	204,107 千円
②市からの委託料(指定管理料含む)	1,196,821 千円	1,231,432 千円	1,252,059 千円
③市に対する収入依存度	92.30 %	91.98 %	90.59 %
④市からの借入金	0 千円	0 千円	0 千円
⑤市からの債務保証に係る債務残高	0 千円	0 千円	0 千円
⑥市からの損失補償に係る債務残高	0 千円	0 千円	0 千円

◆主要事業一覧及び概要

事業名	事業概要	令和4年度事業費
大会運営等事業	令和4年度実績 事業課主催 5事業 参加者数7,997人 スポーツ大会開催・派遣等助成 86件	7,615 千円
スポーツ振興事業	令和4年度実績 14施設主催 464事業 参加者数118,098人	71,829 千円
情報収集提供事業	河北ウィークリー記事掲載（年16回 約42万部） 事業団HP, 各施設HP	2,491 千円
マイタウンスポーツ活動推進事業	学区民体育振興会や地域団体が主催するスポーツイベントの開催助成, マイタウンスポーツデー開催	5,249 千円
スポーツコミッション事業	スポーツイベントの誘致及び開催支援, スポーツシンポジウム, セミナー等の開催, 「せんだいボランティアステーション」運用	5,244 千円
施設管理受託事業	指定管理者間（民間企業含む）の運営管理, 修繕及び利用に係る調整業務並びに広報の実施等	73,576 千円
施設管理運営事業	指定管理者として宮城県・仙台市のスポーツ施設の管理運営（10協定17施設）	1,287,115 千円

◆経営評価の総括

項目	外郭団体による総括	所管局によるコメント
1. 公益的使命・市が期待する役割への対応	新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、安心・安全なスポーツ施設の管理運営に努め、利用者のニーズに応じた自主事業を展開している。感染症の影響も回復傾向にあることから、引き続き、仙台市及び地域団体との連携を強化し、市民スポーツの環境づくりやスポーツイベントの誘致を推進することで、仙台市スポーツ推進計画の基本方針・目指す姿の実現に向けて努めてまいりたい。	引き続き感染症対策に配慮した運営管理に努めるとともに、年齢や障害の有無にかかわらず、市民がそれぞれの状況に応じた運動機会を持つことができるよう事業展開を図っていただきたい。また、スポーツによる地域コミュニティの活性化やスポーツイベント開催によるにぎわいの創出等の取り組みを期待する。
2. 業務・組織管理	持続的な組織管理に向け、培ってきた知識・経験を施設管理のノウハウとして蓄積している。令和2年策定の「人材育成計画」や令和3年策定の「第2期経営計画」及び「コンプライアンス推進計画」により、職員の資質向上や組織力の向上に取り組んでいる。また、各計画に基づき、課・施設ごとに組織目標を設定しており、評価・改善を行うことで、さらなる組織力の向上に努めてまいりたい。	職員の年齢構成に配慮した長期的な視点での人材育成とあわせて、経営計画及びコンプライアンス推進計画に基づき、適切な職員の育成と、組織管理に努めていただきたい。
3. 財務状況	新型コロナウイルス感染症や燃料費高騰の影響を受けたものの、財務状況は安定している。なお、当期経常収支が赤字になっているものの、計上されていない退職給付引当金等の所要額を計上した場合には黒字になる。今後も自主事業による収益確保や効率的な施設運営に努め、自立安定的な経営を行ってまいりたい。	新型コロナウイルス感染症の対策をとりながら各事業を再開し、当期経常収支は赤字になっているものの、評価マニュアルに定める債務超過の判定においては、引当金等も加味して評価することと定められており、その結果としては問題ないものと解される。全体的には良好な運営状況である。今後も、自主事業の収益確保や適正な資金管理に努め、公益目的事業の実施や自立安定的な経営に取り組んでいただきたい。
4. 今後の方向性及び課題	スポーツ施設の指定管理者公募において継続的に指定を受けるため、利用者のニーズに柔軟に対応した新たなサービスの提案や経費節減・収益確保に努めてまいりたい。また、令和4年度からの新たなスポーツ推進計画をはじめとする、仙台市の施策に対する理解を深め、連携を密にし、仙台市のスポーツ振興に積極的に取り組んでまいりたい。	今後も本市のスポーツ推進計画の目指す姿「人とまちが元気に輝き続ける-Sports City SENDAI-」の実現に向けて、関係団体と密に連携し、積極的な事業展開に努めていただきたい。